Panasonic®

取扱説明書

ポータブル
地上・BS・110度CSデジタルテレビ

品番 SV-PT19S1
SV-PT15S1

安全上のご注意
ご使用前に必ずお読みください。
(3～7ページ)

接続と設定を行う
お買い上げ時は、15ページから
接続・設定を行ってください。

はじめに ▶
基本操作 ▶
必要なとき ▶

プライベート・ビエラ
VIERA

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 「取扱説明書」および「ビエラ操作ガイド」をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

本機の詳しい操作説明について

本書は基本的な操作説明をしています。
詳しい操作説明は、本機に内蔵している
「ビエラ操作ガイド」(➜24)をご覧ください。

保証書別添付

目次

接続

B-CAS（ビーキャス）カードを挿入する............ 15
アンテナ線を接続する............ 16
他の機器を接続する............ 18
ネットワーク接続をする............ 19
AC アダプターを接続する............ 20

設定

かんたん設置設定をする............ 21

別売のバッテリーパック（DY-DB35）を使う............ 22
- ●バッテリーパックを取り付ける・取り外す... 22
- ●バッテリーパックを充電する............ 23

はじめに

ご使用になる前に............ 8
付属品............ 8
受信できるテレビ放送について............ 9
取り扱いについて............ 9
本機を設置する............ 10
各部の働き............ 11
- ●リモコン............ 11
- ●本体前面............ 12
- ●本体背面 / 側面............ 13

基本操作

ビエラ操作ガイドを使う............ 24
- ●ビエラ操作ガイドを表示する............ 24
- ●ビエラ操作ガイドの便利な機能............ 24

テレビ放送を見る............ 25
- ●番組表から選局する............ 25

ビエラリンク（HDMI）を使う............ 26
- ●本機のリモコン 1 つで機器を操作する............ 26
- ●ディーガに録画を予約する............ 27
- ●ディーガに録画した番組を再生する............ 27

必要なとき

設置設定を変える............ 28
- ●受信チャンネルを修正する............ 28
- ●アンテナレベルを確認する............ 30
- ●リモコンモードを設定する............ 32

文字入力............ 33
- ●画面キーボード方法............ 33
- ●リモコンボタン方法............ 34
- ●文字入力の設定をする............ 35

メニュー一覧............ 36
故障かな !?............ 38
著作権など............ 39
仕様............ 40
保証とアフターサービス（よくお読みください）............ 41
さくいん............ 43

安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。
⚠	気をつけていただく内容です。

⚠ 警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する

異常があったときには、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 内部に水や異物が入った
- 電源プラグが異常に熱い
- 本体、ACアダプターに変形や破損した部分がある

そのまま使うと火災・感電の原因になります。

- 電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、販売店にご相談ください。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

指定以外のバッテリーパックを使わない

指定以外のバッテリーパックを使うと、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。

風呂場、シャワー室、キッチンなど水のかかるおそれのある場所では使用しない

火災・感電の原因になります。

⚠ 警告

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

接触禁止

感電の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ·ゆるんだコンセントは、使わないでください。

ACアダプターのコード部や電源プラグを破損するようなことはしない
（傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、束ねるなど）

傷んだまま使用すると、感電や、ショートによる火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

分解、改造をしない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流100 V以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災·感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

⚠ 警告

リモコンの電池は誤った使いかたをしない

- 指定以外の電池を使わない
- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- ⊕と⊖を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
- ⊕と⊖を逆に入れない
- 新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない
- 被覆のはがれた電池は使わない

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。

- 電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。

リモコンの電池の液がもれたときは、素手でさわらない

- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す

そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

可燃性・爆発性・引火性のガスなどのある場所で使わない

火災や爆発の原因になります。

- 粉じんの発生する場所でも使わないでください。

ヘッドホン使用時は、音量を上げすぎない

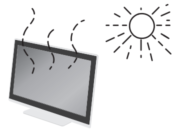
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力が大きく損なわれる原因になります。

強い力や衝撃を加えないでください

液晶パネルのガラスが割れて、けがの原因になることがあります。

⚠ 注意

異常に温度が高くなるところに置かない

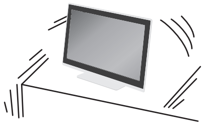


特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約60℃以上）になります。本機やACアダプターなどを絶対に放置しないでください。火災の原因になることがあります。

- また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

不安定な場所に置かない

- 高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない



倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。

- また、製品の故障の原因にもなりますので、ご注意ください。

コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させせようとすると、コードが傷つき、火災･感電の原因になることがあります。また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

屋外アンテナの設置、工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。

- 設置･工事は販売店にご相談ください。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない

倒れたり落下すると、けがの原因になることがあります。
また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災･故障の原因になることがあります。

放熱を妨げない

内部に熱がこもると、火災の原因になることがあります。

- また、外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災･感電の原因になることがあります。

ヘッドホン接続前に、音量を下げる

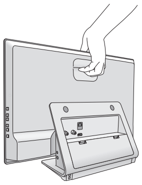
音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因になることがあります。

- 音量は少しずつ上げてご使用ください。

機器のイラスト（姿図）は、イメージイラストであり、ご購入のものとは形状が多少異なる場合がありますがご了承ください。

⚠ 注意

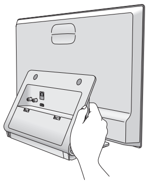
本機の取っ手を片手でつかんで持ち上げたり、運んだりしない



落下すると、けがの原因になることがあります。
- また、製品の故障の原因にもなりますので、ご注意ください。

本機を設置するときや移動させるときは、ディスプレイとスタンドの間に指をはさまれないように注意する

指はさみ注意



けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す

液もれ･発熱･発火･破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

指定のACアダプターを使う

指定以外のACアダプターで使用すると、火災や感電の原因になることがあります。

歩行中や乗り物を運転中に使用しない

交通事故の原因になります。

ご使用になる前に

操作を受け付けなくなったときは…

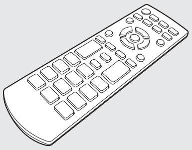
[電源⏻/I]を
3秒以上押す

電源が切れます。
故障かな !? と思った場合 ➜38

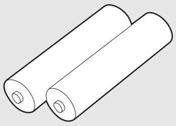
本書内の表現について

- 本書内で参照していただくページを（➜○○）で示しています。
- 本書における本体および画面のイラストは、SV-PT19S1 のものです。
- SV-PT19S1とSV-PT15S1で説明が異なる場合は、SV-PT19S1 SV-PT15S1 の表記で示しています。

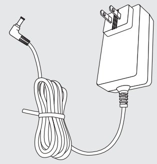
付属品



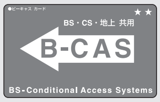
リモコン（1 個）
N2QAYB000990



リモコン用乾電池（2 本）
単 3 形乾電池



AC アダプター（1 個）
SAA0002AA



B-CAS カード（1 枚）
- 台紙に貼り付けてあります。
- 本カードの紛失時は（➜15）

- 包装材料は商品を取り出したあと、適切に処理をしてください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。
- イラストと実物の形状は異なっている場合があります。
- 付属品の品番は、2014 年 3 月現在のものです。変更されることがあります。

付属品や別売品は販売店でお買い求めいただけます。パナソニックの家電製品直販サイト「パナソニック ストア」でお買い求めいただけるものもあります。詳しくは「パナソニック ストア」のサイトをご覧ください。

http://jp.store.panasonic.com/

パナソニックグループのショッピングサイト

Panasonic Store

受信できるテレビ放送について

地上デジタル放送　(地上デジタル)

UHF 帯の電波を使って行う放送で、高品質の映像と音声、さらにデータ放送が特長です。

BS デジタル放送　(BS デジタル)

放送衛星（Broadcasting Satellite）を使って行う放送で、ハイビジョン放送やデータ放送が特長です。

- WOWOW などの有料放送には、加入申し込みと契約が必要です。

110 度 CS デジタル放送　(CS デジタル)

通信衛星（Communications Satellite）を使って行う放送で、ニュース、映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの番組は有料です。

- 110 度 CS デジタル放送の放送事業者「スカパー !」※への加入申し込みと契約が必要です。
  「スカパー !」※には、CS1 と CS2 の 2 つの放送サービスがあります。

※ 2012 年 9 月 29 日より「スカパー ! e2」から「スカパー !」に名称変更しました。

お問い合わせ先

スカパー ! カスタマーセンター（総合窓口）
0570-039-888（ナビダイヤル）
（携帯電話・PHS の方は **03-4334-7777**）
受付時間　10:00 ～ 20:00（年中無休）

スカパー ! 公式ホームページ
http://www.skyperfectv.co.jp/

お知らせ

- **B-CAS カードを挿入しないと、デジタル放送は映りません。**
- 有料放送の視聴をするには、放送会社と契約した B-CAS カードが必要です。付属の B-CAS カードで契約してください。

取り扱いについて

お手入れ

AC アダプターやバッテリーパック（別売）を外した状態で、乾いた柔らかい布でふいてください。

- 汚れがひどいときは、水にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取り、そのあと、乾いた布でふいてください。
- ベンジン、シンナー、アルコール、台所洗剤などの溶剤は、外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがありますので使用しないでください。
- 化学雑巾をご使用の際は、その注意書きに従ってください。なお、液晶画面には使用しないでください。

お知らせ

- 液晶画面や画面の周りを固い布でふいたり、強くこすったりすると表面に傷が付く原因になります。

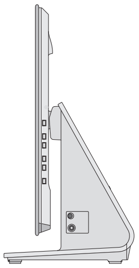
本機を廃棄 / 譲渡するとき

本機にはお客様の操作に関する個人情報（メールやデータ放送のポイントなど）が記録されています。
廃棄や譲渡などで本機を手放される場合は、「個人情報リセット」（➜37）を実行し、記録された情報を必ず消去してください。

- 本機に記録される個人情報に関しては、お客様の責任で管理してください。
- 製品を廃棄する際は、各自治体の指示に従ってください。

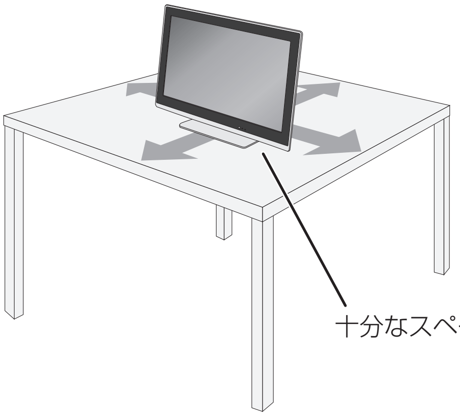
本機を設置する

水平で安定した場所に置く



設置場所について

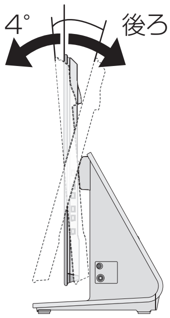
不安定な場所に置かないでください。
テーブルの上などに置いて使用するときは、万一転倒しても落下しないように、本機の前後左右に十分なスペースを確保して置いてください。



- **本機は防水仕様ではありません。浴室などでは使わないでください。**
- 「つゆつき」（**➜ 右記**）が起こりにくい場所に設置してください。
- 温度変化が起きやすい場所に設置しないでください。
- 液晶画面を下にして置かないでください。
（液晶画面の表面に傷がつく原因になります）

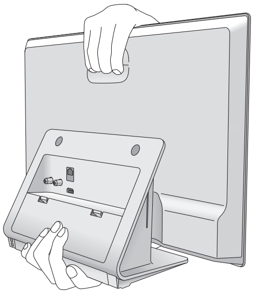
角度調整について

テレビの映像が見えにくいときに、画面の角度を前後に変えることができます。



持ち運びについて

本機を持ち運びする場合は、背面の取っ手と底面を両手でしっかり持ってください。



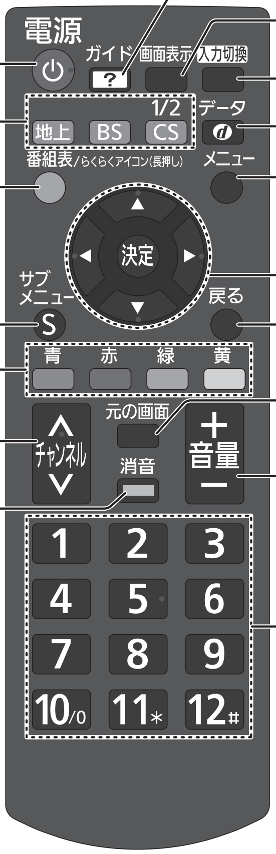
お知らせ

- **つゆつきについて**
冷えたビンなどを冷蔵庫から出してしばらく置いておくと、ビンの表面に水滴が発生します。このような現象を「つゆつき」といいます。
・「つゆつき」が発生しやすい状況
  - 急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接当たるなど）
  - 湯気が立ち込めるなど、部屋の湿度が高いとき
  - 梅雨の時期
・「つゆつき」が起こったときは故障の原因になりますので、部屋の温度になじむまで（約 2 ～ 3 時間）、**電源を切ったまま放置してください。**

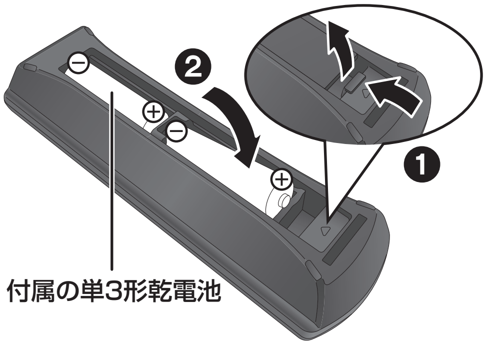
各部の働き

リモコン

ビエラ操作ガイドを見る（➔24）
番組のタイトルなどを表示する
本体の電源を「入」「切」する
外部入力に切り換える
放送を切り換える
（放送切換ボタン）
データ放送を表示する
番組表を表示する（➔25）
●約３秒押すと、一部の機能を簡単に使用できるらくらくアイコンを表示します。
メニュー画面を表示する（➔36）
●約３秒押すと、音声ガイドの設定画面を表示します。
画面上で選ぶ／決定する
サブメニューを表示する
1つ前の画面に戻る
画面に従って使う
（カラーボタン）
テレビ画面に戻る
チャンネルを順送りで選ぶ
音量を調整する
音を一時的に消す
（もう一度押すと解除）
チャンネルを直接選ぶ / 文字を入力する（➔34）



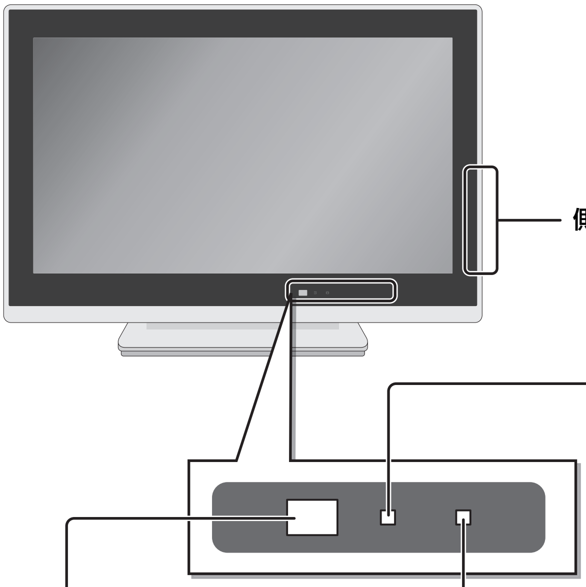
リモコンに電池を入れる



●⊕⊖ を確認してください。
●電池はマンガン乾電池、またはアルカリ乾電池をお使いください。
●リモコンを使うと他の当社製テレビなどが同時に動作してしまう場合は、リモコンモードを変えてください。（➔32）
●テレビのリモコン受信部（➔12）に向けて、まっすぐ操作してください。

各部の働き（続き）

本体前面



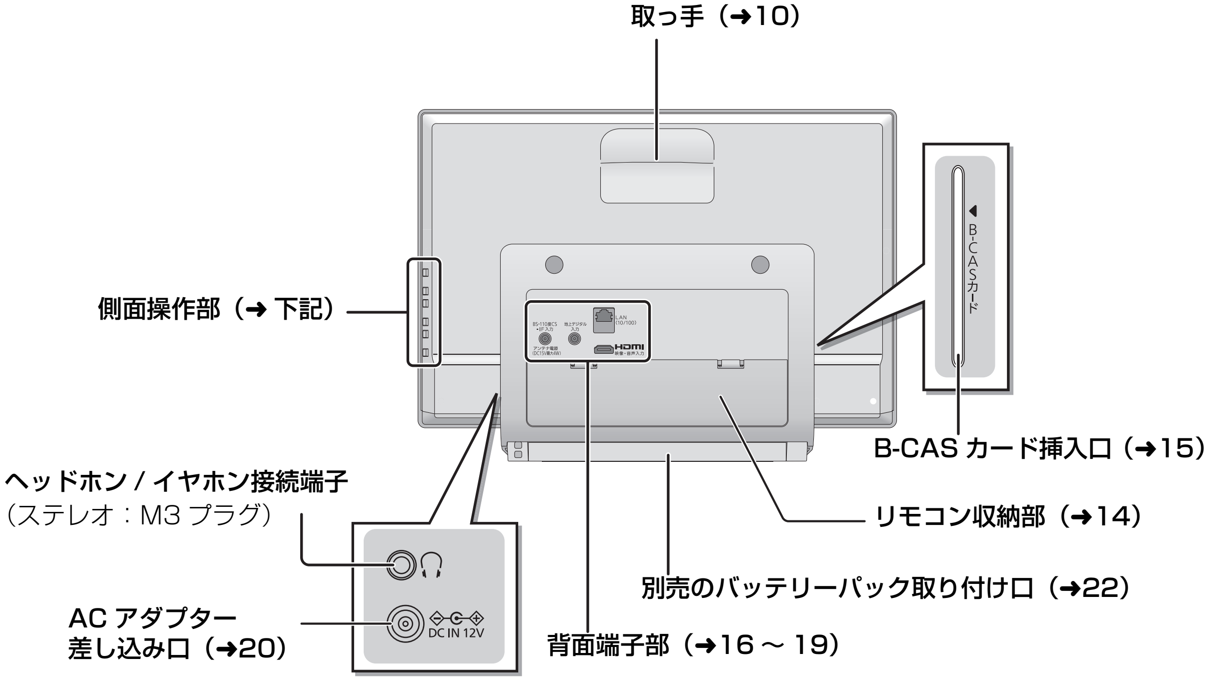
側面操作部（➜13）

充電ランプ
別売のバッテリーパックが、
以下の場合に点灯・点滅します。
●点灯　　　　　：充電中（➜23）
●ゆっくり点滅：電池残量不足時
●速く点滅　　：エラー発生時
　·電源を入れて画面の表示を
　ご確認ください。

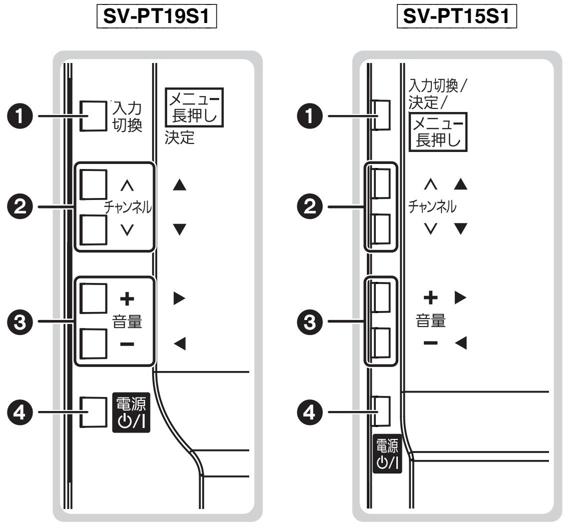
リモコン受信部
受信範囲… 正面：約7 m以内
　　　　　左右：各約30°
　　　　　上下：各約20°

電源ランプ
●電源「入」時、緑色点灯
●電源「切」時、赤色点灯
　ただし、以下の場合は橙色点灯
　·「オンタイマー」（➜36）を設定
　·「電源オン連動」（➜37）が「オン」
　·「クイックスタート」（➜37）が「入」で、
　　電源「切」にして 24 時間以内

本体背面 / 側面



側面操作部

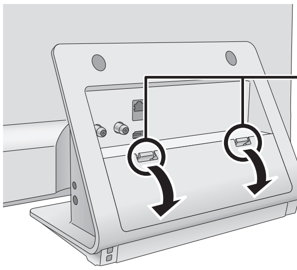


❶ 放送を切り換える / 外部入力にする
❷ チャンネルを順送りで選ぶ
❸ 音量を調整する
❹ 電源を「入」「切」する

リモコンを収納する

付属のリモコンは、本機背面に収納できます。

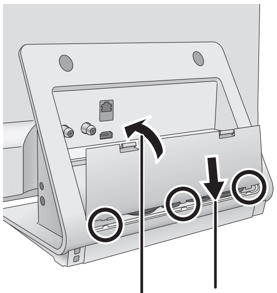
1 本機背面のふたを外す



2 リモコンを収納する

- リモコンのボタンが前を向くように収納してください。

3 ふたを取り付ける

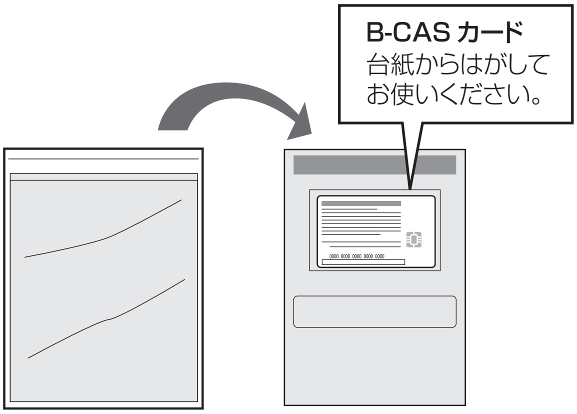


接続1 B-CAS（ビーキャス）カードを挿入する

デジタル放送の受信には、本機へのB-CASカード（付属）の常時挿入が必要です。

本機に挿入されていない場合、デジタル放送の視聴はできません。

●B-CAS カードの取り扱いについて詳しくは、カードが貼ってある台紙の説明をご覧ください。



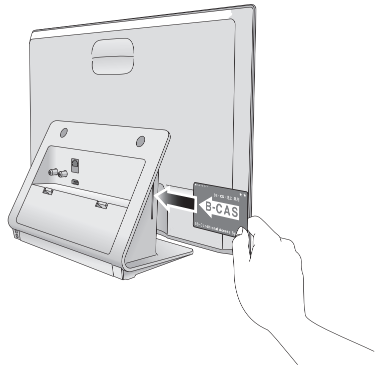
取扱説明書が入った袋　　B-CAS カードが貼られた台紙

●B-CAS カードに記載されている番号は、契約内容の管理や問い合わせに必要です。メモ（➜41）などに控えておいてください。
●本機でも番号を確認できます。（➜37）

お問い合わせは（紛失時など）
（株）ビーエス・コンディショナル
アクセスシステムズ・カスタマーセンター
TEL：0570-000-250

挿入 / 取り出しをするときは、AC アダプターやバッテリーパック（別売）が差し込まれていないことを確認してください。

B-CAS カードを奥まで差し込む

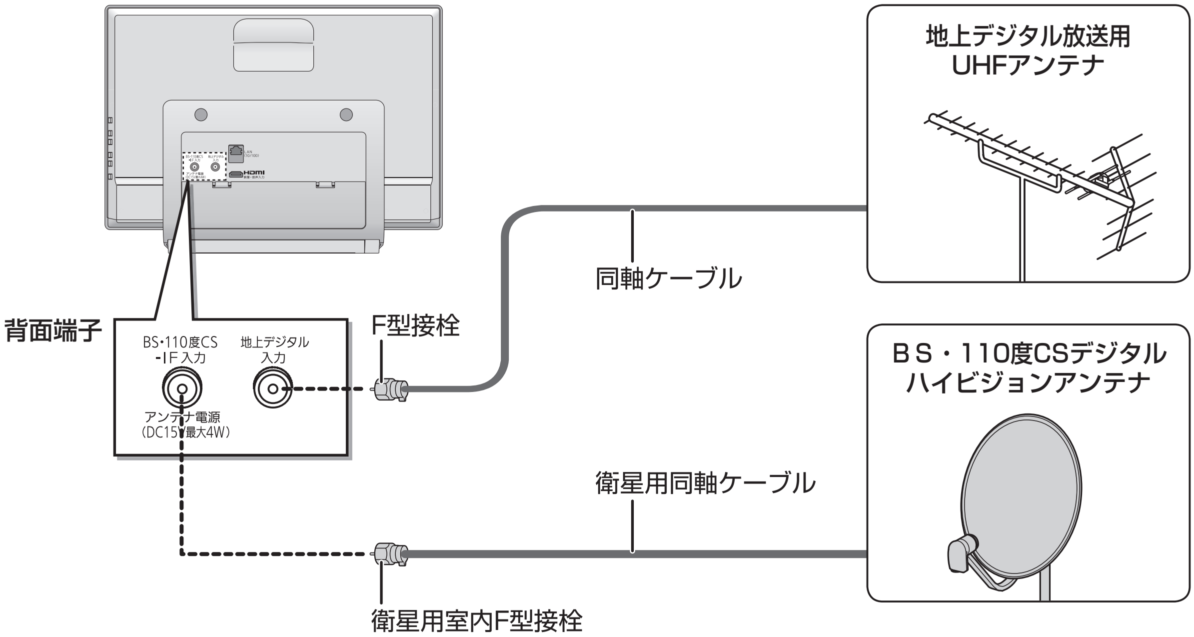


お知らせ

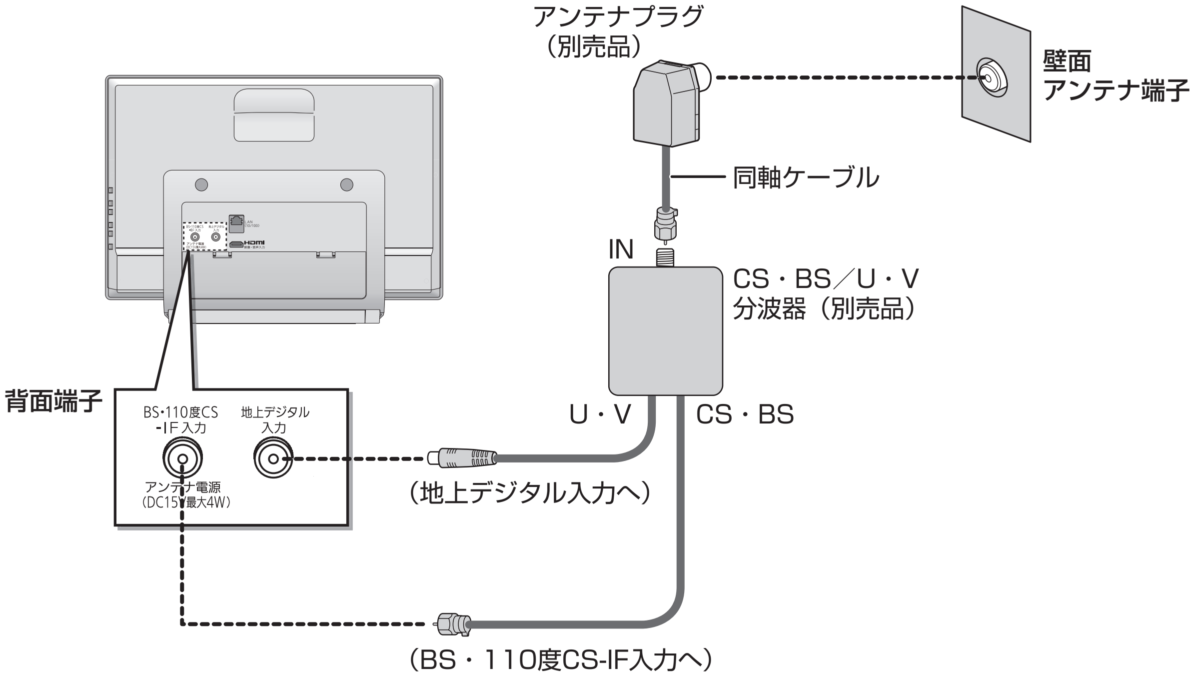
●カードを取り出すときは、AC アダプターやバッテリーパック（別売）を外した状態で、引き抜いてください。
●B-CAS カード以外は絶対に挿入しないでください。

接続2 アンテナ線を接続する

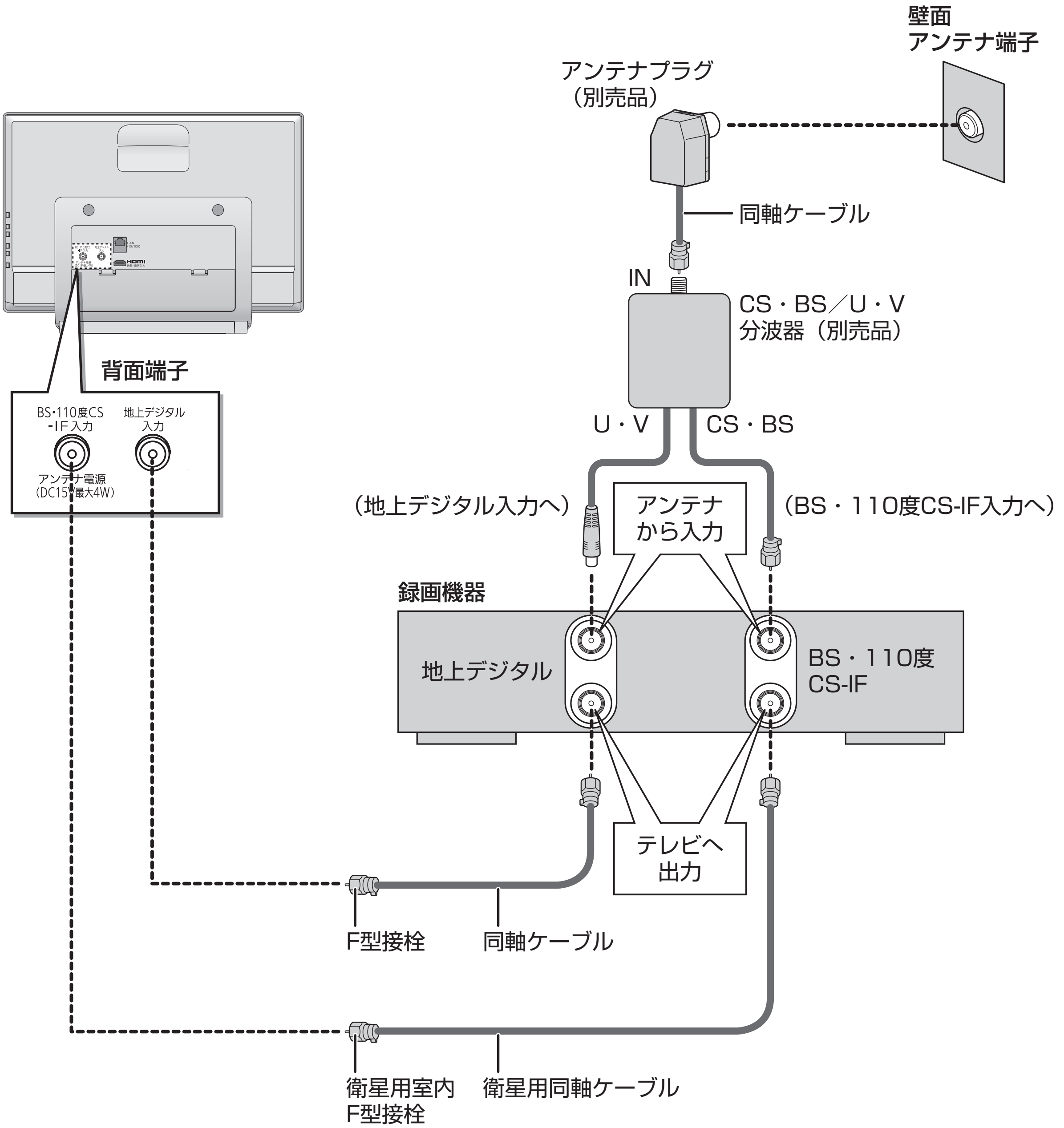
一戸建てなど、個別のアンテナで受信する場合



マンションなど、共同のアンテナで受信する場合



ディーガなどの録画機器を接続して共同のアンテナで受信する場合



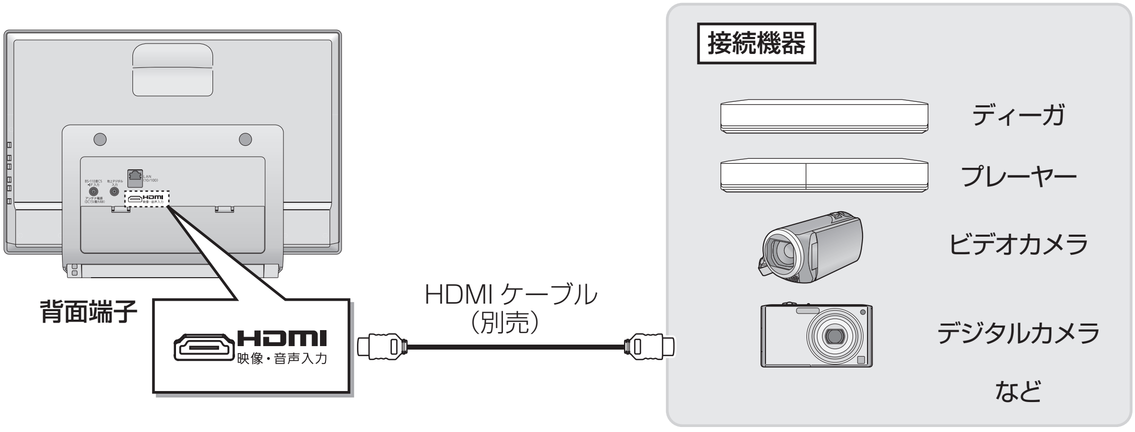
お知らせ

- 同軸ケーブル、F 型接栓などは市販品をご使用ください。
- 接続図は一般的な例であり、アンテナとの接続方法によって新たにご準備いただくもの（ケーブル・分配器・分波器・アンテナプラグなど）は変わります。詳しくはお買い上げの販売店へご相談ください。

接続3 他の機器を接続する

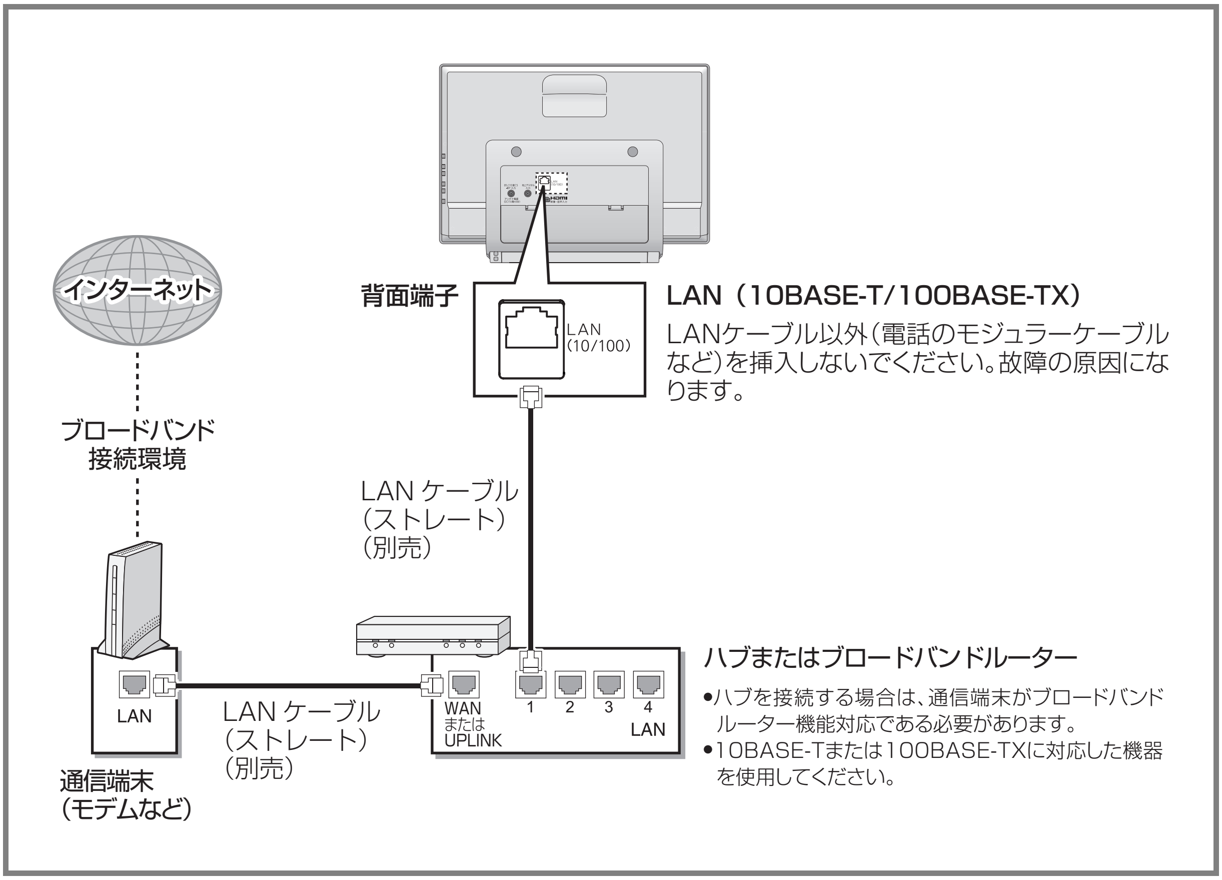
本機は HDMI 端子を使用して、他の機器を接続することができます。

- HDMI ケーブルは、「ハイスピード HDMI ケーブル」をお買い求めください。HDMI 規格に準拠していないケーブルでは動作しません。当社製 HDMI ケーブルのご使用をお勧めします。



接続4 ネットワーク接続をする

本機をブロードバンド環境に接続すると、最新の内蔵ソフトウェアをインターネット経由で入手して更新したり、デジタル放送の情報サービスを利用することができます。



接続する機器、環境について

回線業者やプロバイダーとの契約をご確認のうえ、指定された製品を使って、接続や設定をしてください。

- 接続する機器の説明書もご覧ください。
- 使用する機器や接続環境などによっては正常に動作しないことがあります。

LAN ケーブルをご使用時に

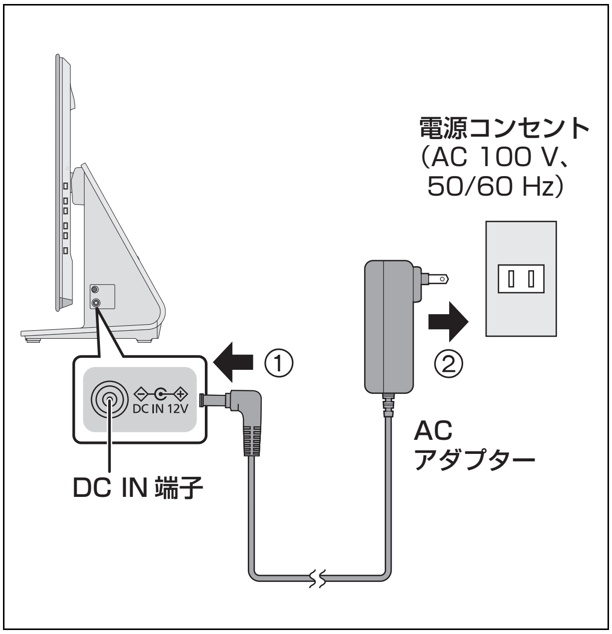
- 接続後にテレビの映りが悪くなったときは、LANケーブルとアンテナケーブルを離してみてください。
  それでも良くならない場合は、シールドタイプの LAN ケーブルのご使用をお勧めします。
- カテゴリー5（CAT5）以上の LAN ケーブルのご使用をお勧めします。

免責事項について

- 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社では責任を負いません。
- ルーターのセキュリティー設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。ルーターのセキュリティー設定により発生した障害に関して、当社では責任を負いません。また、ルーターの設定・使用方法などに関する問い合わせには、当社ではお答えできません。
- 当社では、ネットワークのセキュリティーに関する技術情報についてはお答えできません。

ACアダプターを接続する

すべての接続が終わったあと、接続してください。



☞ **長期間使用しないとき**

節電のため、AC アダプターを電源コンセントから抜いておくことをお勧めします。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

（電源「切」時の消費電力 ➜40）

☞ **別売のバッテリーパックについて（➜22）**

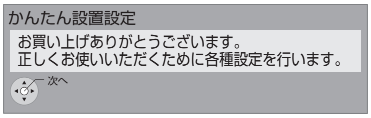
設定 かんたん設置設定をする

初めて電源を入れたときに自動的に「かんたん設置設定」の画面が表示されます。

- 設定中は AC アダプターやバッテリーパック（別売）を外したり、電源を切らないでください。

1 リモコンの 電源 を押す

2 決定 を押す



以下の手順でかんたん設置設定を行うこともできます。

❶ メニュー を押す

❷「機器設定」を選び、決定 を押す

❸「かんたん設置設定」を選び、決定 を押す

画面の指示に従って設定を行ってください。

接続確認
（お買い上げ後、最初の設定時のみ表示されます）

画面の表示に従って、アンテナ線の接続、B-CAS カードの挿入、接続機器を確認してください。

画質調整設定

テレビの画質を設定します。
「映像モード」（➔36）が下記のように設定されます。

- 「ご家庭用」を選んだ場合：「スタンダード」
- 「店頭用」を選んだ場合：「ダイナミック」

ネットワーク接続設定

ネットワークの接続設定を行います。

郵便番号入力 / 県域設定 / 市外局番設定

画面に従って、お住まいの郵便番号、都道府県、市外局番を入力してください。

B-CAS カードテスト

B-CAS カードのテストを行います。正しく終了すると、デジタル放送の設定ができます。

地上デジタル放送のチャンネル設定

地上デジタル放送のチャンネル設定を行います。

衛星アンテナ電源設定

衛星アンテナ電源の設定と、受信状態の確認を行います。確認の結果によっては、アンテナ自体の調整や再設定が必要になることがあります。

かんたん設置設定終了

設定の結果を表示します。設置設定は終了です。

お知らせ

- かんたん設置設定で設定した内容は、あとからメニュー操作（➔36）で変更することができます。

別売のバッテリーパック（DY-DB35）を使う

本機に別売のバッテリーパック（DY-DB35）を取り付けると、コンセントに接続せずに使用することができます。

本機で使えるバッテリーパックはDY-DB35 です。（2014 年 3 月現在）
- 取り付け後、充電してから使用してください。
- 指定以外のバッテリーパックは使用できません。

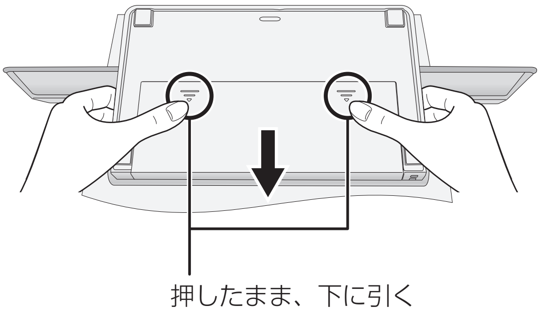
バッテリーパックを取り付ける・取り外す

- 本機からACアダプターを外し、液晶画面を上にして置いてください。

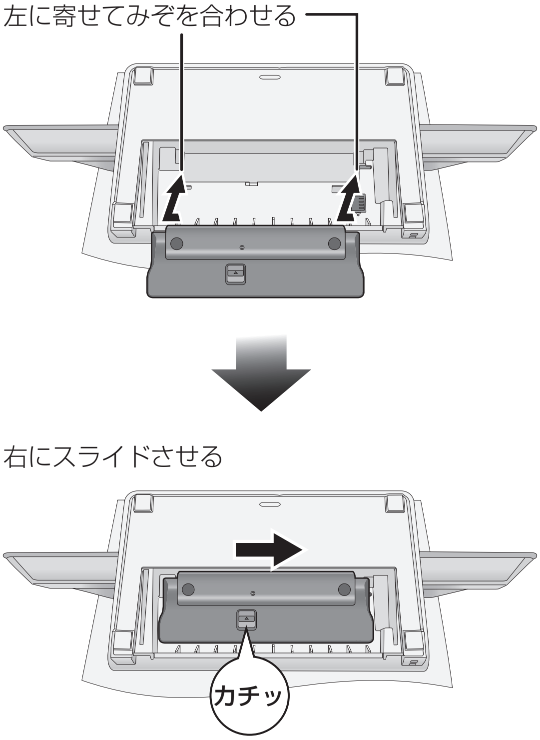
取り付ける

1 本機底面のふたを外す

本機底面

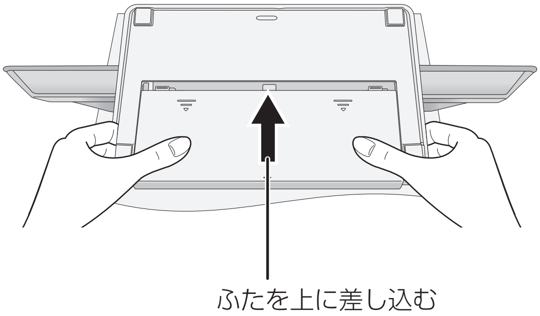


2 バッテリーパックを取り付ける



- 確実に固定されていることを確認してください。

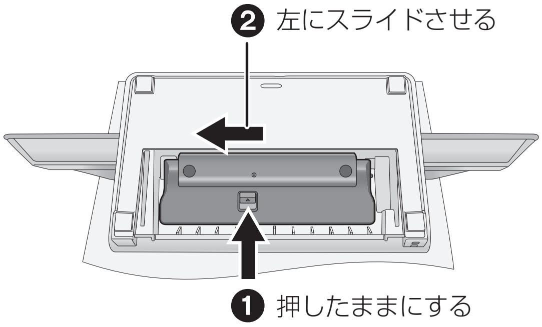
3 ふたを取り付ける

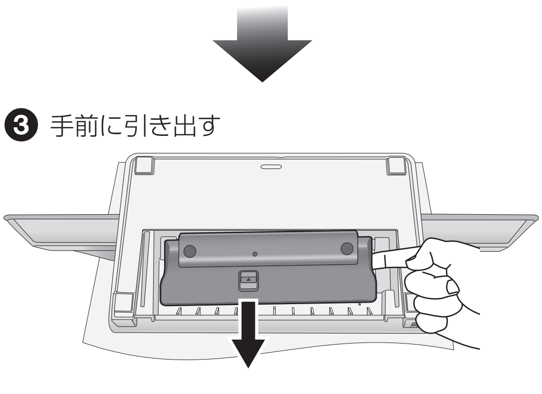


取り外す

1 本機底面のふたを外す（➜22 手順 1）

2 バッテリーパックを取り外す

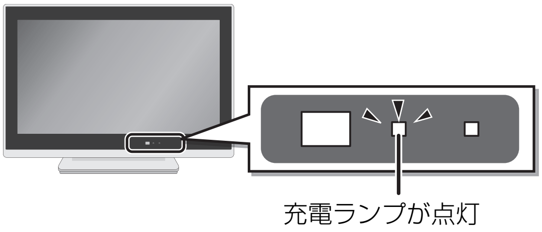




3 ふたを取り付ける（➜22 手順 3）

バッテリーパックを充電する

バッテリーパックを取り付けたあと、AC アダプターを接続する（➜20）



●充電中は、充電ランプが点灯します。完了すると消灯します。

■充電時間と電池持続時間

充電時間※1		電池持続時間※2
電源「切」時	電源「入」時	
約 5 時間	約 18 時間	SV-PT19S1 約 3 時間
		SV-PT15S1 約 5 時間

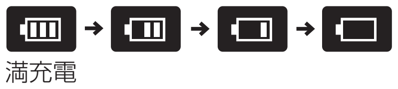
※ 1　20 ℃

※ 2　テレビ視聴時 /20 ℃ / ヘッドホン使用 / 映像調整「バックライト」:「0 」設定時

● **上記の時間は使用条件により異なります。**

■バッテリーパックの残量表示について

画面表示 を押すと、画面上部にバッテリーパックの残量が表示されます。（バッテリーパックで駆動中のみ）



●残量がない場合、充電してください。

使用済みの充電式電池の取り扱いについて

●端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。

●分解しないでください。

●不要になった電池は、捨てないで充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

Li-ion20　充電式　リチウムイオン電池使用

使用済み充電式電池の届け先

最寄りのリサイクル協力店へ

詳細は、一般社団法人 JBRC のホームページをご参照ください。

●ホームページ　http://www.jbrc.net/hp

ビエラ操作ガイドを使う

本機はビエラ操作ガイド（電子説明書）を内蔵しています。

- テレビ画面で本機の使い方や解説を読むことができます。

ビエラ操作ガイドを表示する

1 テレビ視聴中に ガイド[?] を押す

トップページ

- 前回表示した説明ページを表示するか、トップページを表示するかの選択画面が表示されることがあります。
- **[ガイド]** を押しても表示されない場合は、**[元の画面]** を押してから、**[ガイド]** を押してください。

2 項目を選び、決定 を押す

☞ **テレビ画面に戻るには**

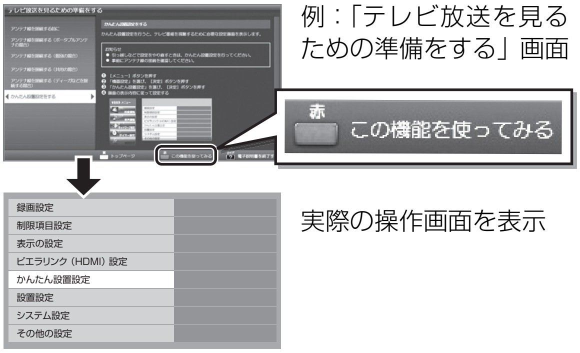
[ガイド] を押す

ビエラ操作ガイドの便利な機能

ビエラ操作ガイドの説明を読んだあと、実際に操作する

画面上に「この機能を使ってみる」が表示されたときは、実際の操作画面に切り換えることができます。

「この機能を使ってみる」が表示されたら、赤 を押す



例：「テレビ放送を見るための準備をする」画面

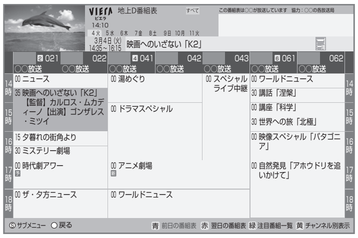
実際の操作画面を表示

テレビ操作の途中で説明画面に切り換える

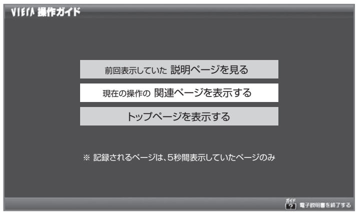
今の画面に関連した説明を表示します。
（一部表示できない場合があります）

❶ **操作中に ガイド[?] を押す**

例）番組表を表示しているとき



❷ **「現在の操作の関連ページを表示する」を選び、決定 を押す**



- 今の画面に関連した説明を表示します。

エラーメッセージの詳しい説明を表示する

エラーメッセージに [?] が表示されているときに ガイド[?] を押すと、エラーの説明が表示されます。

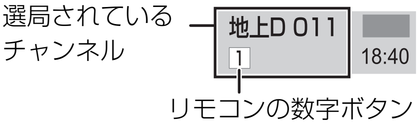
テレビ放送を見る

基本操作　選び [▲▼◀▶]　➡　決定する [決定]

1 **[地上] [BS] [CS](1/2) を押して、放送を選ぶ**

- [CS] を押すごとに、CS 1 または CS 2 に切り換わります。

2 **[1] ～ [12#] または [チャンネル ∧∨] を押して、チャンネルを選ぶ**

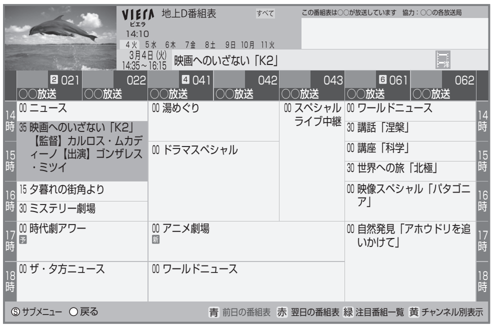


3 **[+ 音量 −] を押して、音量を調整する**

番組表から選局する

1 **番組表/らくらくアイコン(長押し) [●] を押す**

2 **放送中の番組を選び、[決定] を押す**



☞ **別の放送の番組表を見るには**
[地上] [BS] [CS] を押す

3 **「今すぐ見る」を選び、[決定] を押す**

☞ **視聴の予約をするには**

上記手順 1 のあと

② 放送予定の番組を選び、[決定] を押す
③「見るだけ予約」を選び、[決定] を押す

ビエラリンク（HDMI）を使う

ビエラリンク（HDMI）（HDAVI Control™）とは
HDMI ケーブル（別売）を使って接続したビエラリンク対応機器を自動的に連動させて、リモコン 1 つで簡単に操作できる機能です。各機器の詳しい操作については、それぞれの取扱説明書をご覧ください。

※　すべての操作ができるものではありません。

■設定

❶ メニュー を押す
❷「機器設定」を選び、決定 を押す
❸「ビエラリンク（HDMI）設定」を選び、決定 を押す
❹「ビエラリンク」を選び、決定 を押す
❺「オン」を選び、決定 を押す

ビエラリンク(HDMI)設定

ビエラリンク	オン
電源オン連動	オフ
電源オフ連動	オン
ECOスタンバイ	オフ
こまめにオフ	オフ
ケーブルテレビの電源オン連動	オフ
ディーガの操作	通常
テスト(ディーガ連動)	オフ

お好みで設定する

お知らせ

- ビエラリンク（HDMI）は、HDMI CEC（Consumer Electronics Control）と呼ばれる業界標準の HDMI によるコントロール機能をベースに、当社独自機能を追加したものです。他社製 HDMI CEC対応機器とのすべての動作を保証するものではありません。
- ビエラリンク（HDMI）に対応した他社製品については、その製品の取扱説明書をご確認ください。
- 本機はビエラリンク（HDMI）Ver.5 に対応しています。ビエラリンク（HDMI）Ver.5 とは、従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した当社基準です。
- 接続した機器を取り換えたり、接続・設定を変更したときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。HDMI ケーブルが正しく接続されていることを確認のうえ、下記の操作をしてください。
  ①すべての接続機器の電源を入れた状態で、本機の電源を入れ直す
  ② [入力切換] を押して、接続・設定を変更した HDMI 入力の映像を確認する
  ③本機のリモコンで機器を操作してみる

連動操作

■ディスク再生（電源オン連動）
ディーガにディスクを入れると、本機の電源が自動で「入」になり、再生が始まります。

■一斉電源「切」（電源オフ連動）
本機の電源を「切」にすると、接続している機器の電源も一斉に「切」になります。

■待機電力を最小にする（ECO スタンバイ）

■使っていない機器の電源を自動で「切」にする（こまめにオフ）

■録画予約
本機の番組表で「ディーガ（ビエラリンク）」に録画予約すると、ディーガに録画予約情報が転送されます。

本機のリモコン 1 つで機器を操作する

1 番組表/らくらくアイコン(長押し) を約 3 秒押す

2「ビエラリンク」を選び、決定 を押す

3「機器を操作する」を選び、決定 を押す

4 操作する機器を選び、決定 を押す

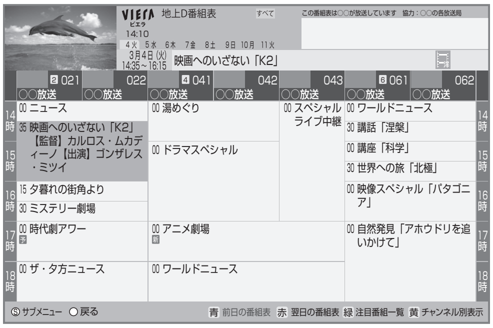
例）

ディーガ

ディーガに録画を予約する

1 番組表/らくらくアイコン(長押し) **を押す**

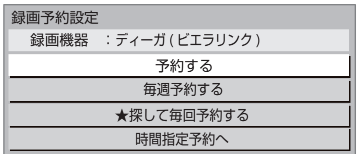
2 番組を選び、決定 を押す



☞ **別の放送の番組表を見るには**
[地上] [BS] [CS] を押す

3 「録画予約」を選び、決定 を押す

4 「予約する」を選び、決定 を押す



お知らせ

- 本機から予約情報の削除や変更はできません。
本機からディーガに送信された予約情報の削除や変更はディーガで操作してください。

ディーガに録画した番組を再生する

26 ページ手順 1 ～ 3 のあと

4 「ディーガ」を選び、決定 を押す

5 「録画番組を見る」を選び、決定 を押す

6 再生したい番組を選び、決定 を押す

お知らせ

- 接続しているディーガによっては、表示される項目が異なる場合があります。

設置設定を変える

受信チャンネルを修正する

1 メニュー ● **を押す**

2 「機器設定」を選び、決定 を押す

3 「設置設定」を選び、決定 を押す

4 「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

5 修正したい放送を選び、決定 を押す
（BS、CS1、CS2 の場合 ➜29 ページへ）

6 （地上デジタルのみ）
修正する方法を選び、決定 を押す
（➜ 右記または 29 ページへ）

地上デジタル　初期スキャン

引っ越しなどで受信地域が変わったときに受信できる局を自動で探します。

左記手順 1 ～ 6 のあと

7 「地域選択」を選び、決定 を押す

8 お住まいの地域を選び、決定 を押す

9 「次へ」を選び、決定 を押す

10 受信帯域を選び、決定 を押す

11 正しく設定されていることを確認したあと、
戻る ● **を押す**

地上デジタル　再スキャン

受信状況が変わったときに受信できる局を追加します。

左記手順 1 ～ 6 のあと

7 正しく設定されていることを確認したあと、
戻る ● **を押す**

地上デジタル マニュアル

チャンネル割り当てを修正したいときなどに行います。

地上デジタルチャンネル設定

リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	011	NHK総合・東京	テレビ
2	021	NHKEテレ東京	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ

リモコン：「1」～「12」はリモコンの数字ボタンの番号です。（変更できません）
●「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、**[▼]** を押してください。

CH：テレビの画面に表示される番号です。「――――」の場合、チャンネル設定されていません。

28 ページ手順 1 ～ 6 のあと

7 修正したい行（リモコン）を選び、決定 を押す

8 表示チャンネル（CH）を修正し、戻る を押す

9 修正が終わったら、戻る を押す

☞ **チャンネルの順番を入れ換えるには**

① **[緑]** を押す
② 入れ換えをしたい行（リモコン）を選び、**[決定]** を押す
③ 入れ換え先の行（リモコン）を選び、**[決定]** を押す
④ 入れ換えが終わったら **[戻る]** を押す

BS、CS1、CS2

放送のチャンネル割り当てを修正したいときなどに行います。

BS チャンネル設定

リモコン	CH	チャンネル	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS1	テレビ
3	103	NHK BS プレミアム	テレビ
4	141	BS 日テレ	テレビ
5	151	BS 朝日 1	テレビ

リモコン：「1」～「12」はリモコンの数字ボタンの番号です。（変更できません）
●「13」以降を表示するには、「13」が表示されるまで、**[▼]** を押してください。

CH：テレビの画面に表示される番号です。「―――」の場合、チャンネル設定されていません。

28 ページ手順 1 ～ 5 のあと

6 修正したい行（リモコン）を選び、決定 を押す

7 表示チャンネル（CH）を修正し、戻る を押す

8 修正が終わったら、戻る を押す

☞ **チャンネルの順番を入れ換えるには**

① **[緑]** を押す
② 入れ換えをしたい行（リモコン）を選び、**[決定]** を押す
③ 入れ換え先の行（リモコン）を選び、**[決定]** を押す
④ 入れ換えが終わったら **[戻る]** を押す

お知らせ

● 地上デジタル放送のチャンネル一覧表は、お手持ちのパソコンから以下のホームページでご覧いただけます。
① http://panasonic.jp/support/ を開く
②「取扱説明書」→「テレビ」→「同意する」→「SV-PT15S1/SV-PT19S1」→「放送チャンネルなどの一覧表」を選ぶ

アンテナレベルを確認する

マンションなどの共同アンテナや CATV をご利用の場合は、設定不要です。

映りが悪いときは、入力レベルが最大になるよう、アンテナの向きを調整してください。

- 受信中のアンテナレベルは、[サブ メニュー] を押して、「アンテナレベル」を選んでも確認できます。
- アンテナの説明書もご覧ください。

アンテナレベルについて

アンテナレベルは、アンテナの設置方向の最適値を確認するための目安であり、チャンネルによって異なります。表示されている数値は、受信している電波の強さではなく質（信号と雑音の比率）を表します。天候、季節、地域やアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので、十分な余裕をとることをお勧めします。

1 メニュー **を押す**

2 「機器設定」を選び、決定 を押す

3 「設置設定」を選び、決定 を押す

4 「受信設定」を選び、決定 を押す

5 修正したい放送を選び、決定 を押す

（➜ 右記または 31 ページへ）

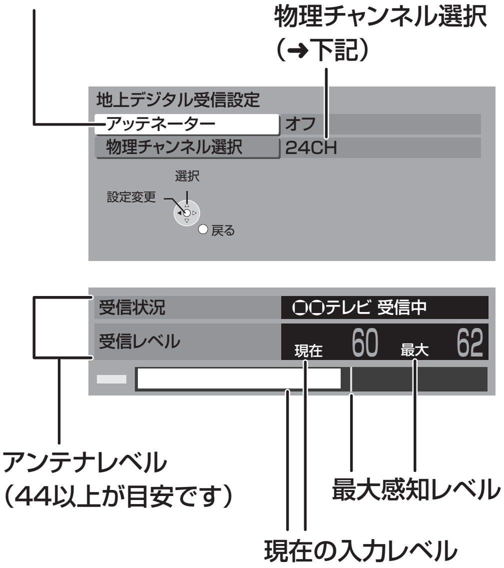
地上

左記手順 1 ～ 5 のあと

6 入力レベルが最大になるように、アンテナの向きを調整する

アッテネーター

- アンテナレベルが大きくなる方を選択してください。



物理チャンネルについて

地上デジタル放送は、UHF の電波を使って行われています。この電波は、放送局ごとに割り当てられており（13 CH ～ 62 CH）、このチャンネルを物理チャンネルと呼んでいます。

- 上記画面で「物理チャンネル選択」を選び、[決定] を押し、チャンネルを選んで、[決定] を押すと、そのチャンネルのアンテナレベルを確認することができます。

お知らせ

- アンテナレベルの不足などで映像が不安定になったりする場合は、以下をお試しいただいたあと、再度「かんたん設置設定」（➜21）をやり直してください。
  - ・アッテネーターを切り換える
  - ・ブースターをお使いの場合は、ブースターを外す

  状態が改善されないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

衛星

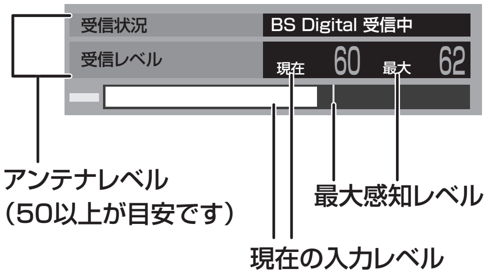
30 ページ手順 1 ～ 5 のあと

6 「アンテナ電源」を選び、決定を押す

7 「オン」を選び、決定を押す

●衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。

8 入力レベルが最大になるように、アンテナの向きを調整する



☞「他の衛星受信中」の表示が出たとき

BS・110 度 CS デジタル以外の衛星放送を受信しています。再度アンテナの向きを調整してください。

お知らせ

- 「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は、変更すると視聴できなくなることがあります。放送局などからの案内がないかぎり、変更しないでください。
- 別売のバッテリーパック（➜22）で駆動中は、「アンテナ電源」（➜ 上記）の設定が無効になり、衛星アンテナへ電源が供給されません。

リモコンモードを設定する

本機の近くに他の当社製テレビがあるとき、リモコンの操作をすると他のテレビが動作してしまうことがあります。同時に動作することを防ぐには、下記の手順でリモコンモードを変更してください。

1 メニュー を押す

2 「機器設定」を選び、決定 を押す

3 「設置設定」を選び、決定 を押す

4 「リモコン設定」を選び、決定 を押す

5 「受信リモコンモード設定」を選び、決定 を押す

6 「リモコンモード」を選び、決定 を押す

7 「モード 1」または「モード 2」を選び、決定 を押す

リモコン側のモードを設定する

8 リモコンモードを設定する

☞手順 7 で「モード 1」を選んだ場合

決定 消音 1 を同時に3秒以上押す

☞手順 7 で「モード 2」を選んだ場合

決定 消音 2 を同時に3秒以上押す

9 リモコンを本体に向けて、決定 を押す

- 本体側とリモコン側のリモコンモードの設定が完了します。

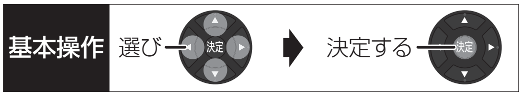
お知らせ

- **リモコンを買い替えた場合は**

本体のリモコンモードを「モード 2」に設定してお使いの場合は、下記の手順で工場出荷時の設定「モード 1」に変更する必要があります。

①買い替えた当社製テレビのリモコンの［消音］を約５秒間押す
②リモコンモード強制リセットの確認パネルが表示されたら、再び、［消音］を約３秒間押す
③お使いのリモコンで本体の操作ができるか確認する

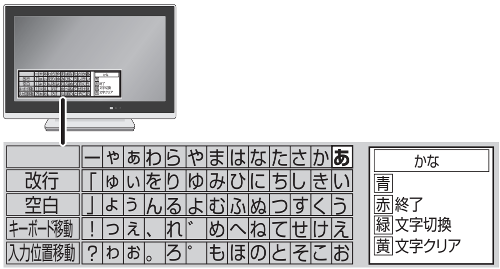
文字入力



文字の入力方法や変換方式は 2 種類あります。
●**文字入力の設定をする（➜35）**

画面キーボード方法

画面上にキーボードを表示して文字や項目を選び、入力します。



●キーボードの位置を移動させるときは、「キーボード移動」を選び、[決定] を押す。（左下または右上に移動）

1 入力する文字を選び、決定 を押す

●この手順を繰り返し、文字を入力します。

2 文字を確定する、または変換する
（➜ 下記）

☞ **キーボードを消すときは**
[赤] を押す

文字を確定する

[赤] を押す

文字を変換する

[青] を押したあと、[▲][▼] で変換候補を選び、[決定] を押す
●[黄] を押すと、入力画面に戻ります。

文字を追加する

① キーボードの「入力位置移動」を選び、[決定] を押す
② 追加する位置にカーソルを移動させたあと、[決定] を押す
③ 文字を入力する
（カーソルの左側に文字が追加されます）

文字を削除する

① キーボードの「入力位置移動」を選び、[決定] を押す
② カーソルを移動させたあと、[黄] を押す
（カーソルの文字が削除されます）

入力する文字の種類を変更する

[緑] を押すごとに、文字の種類が切り換わります。
（かな → カナ → 英数）
●漢字を入力するときは、「かな」を選びます。

文節を分けて変換する

例）「えいが」の「えい」だけを変換する場合：
①「えいが」と入力して、[青] を押す
② [◀] を押して「えい」だけを選ぶ
③ [▲][▼] で変換候補を選び、[決定] を押す

記号を入力する

①「きごう」と入力して、[青] を押す
② [▲][▼] で変換候補を選び、[決定] を押す

全角の英数字を入力する

① 英数モード（半角）で入力して、[青] を押す
② [▲][▼] で変換候補を選び、[決定] を押す

リモコンボタン方法

リモコンの数字ボタンを使い、携帯電話と同じような操作で入力します。

1 **[1] ～ [12#] で文字を入力する**

例）「えいが」と入力するとき

[1]	▶	[1]	[2]	[10/0]
4 回押す（え）	1 回押す	2 回押す（い）	1 回押す（か）	1 回押す（゛）

えいが

●入力文字一覧表をご覧ください。（➔35）

☞ **漢字に変換するには**

[▲][▼] で変換候補を選び、[**決定**] を押す

映画
栄華
英が
頴娃が
江井が

2 **決定 を押す**

●この手順を繰り返し、文字を入力します。

映画

カーソル

文字を追加する

追加する位置にカーソルを移動させたあと、文字を入力する（カーソルの左側に文字が追加されます）

文字を削除する

カーソルを移動させたあと、[**黄**] を押す
（カーソルの文字が削除されます）

同じボタンで続けて入力する

[▶] でカーソルを右に移動させる
例)「あい」と入力する場合 :[1][▶][1][1] の順に押す

入力する文字の種類を変更する

[**緑**] を押して文字の種類を選び、[**決定**] を押す

●[**緑**] を押すごとに、(かな→カナ→英数→数字) に切り換わります。
●漢字を入力するときは、「かな」を選びます。

文節を分けて変換する

例）「えいが」の「えい」だけを変換する場合：

① 「えいが」と入力して、[▼] を押す
② [◀] を押して「えい」だけを選ぶ
③ [▲][▼] で変換候補を選び、[**決定**] を押す

映画
えいが
映が

記号を入力する

① 「きごう」と入力する
② [▲][▼] で変換候補を選び、[**決定**] を押す

全角の英数字を入力する

① 英数モード（半角）で入力する
② [▲][▼] で変換候補を選び、[**決定**] を押す

リモコンボタン方法での入力文字一覧表

入力モード＼ボタン	[1]	[2]	[3]	[4]	[5]	[6]	[7]	[8]	[9]	[10]	[11]	[12]
かな	あ	か	さ	た	な	は	ま	や	ら	、	わ	改行
	い	き	し	ち	に	ひ	み	ゆ	り	。	を	
	う	く	す	つ	ぬ	ふ	む	よ	る	?	ん	
	え	け	せ	て	ね	へ	め	ゃ	れ	!	ゎ	
	お	こ	そ	と	の	ほ	も	ゅ	ろ	・	ー	
	ぁ	2	3	っ	5	6	7	ょ	9	(	スペース	
	ぃ			4				8		)		
	ぅ									0		
	ぇ											
	ぉ											
	1											
カナ	ア	カ	サ	タ	ナ	ハ	マ	ヤ	ラ	、	ワ	改行
	イ	キ	シ	チ	ニ	ヒ	ミ	ユ	リ	。	ヲ	
	ウ	ク	ス	ツ	ヌ	フ	ム	ヨ	ル	?	ン	
	エ	ケ	セ	テ	ネ	ヘ	メ	ャ	レ	!	ヮ	
	オ	コ	ソ	ト	ノ	ホ	モ	ュ	ロ	・	ー	
	ァ	2	3	ッ	5	6	7	ョ	9	(	スペース	
	ィ			4				8		)		
	ゥ									0		
	ェ											
	ォ											
	1											
英数	@	a	d	g	j	m	p	t	w	—	スペース	改行
	.	b	e	h	k	n	q	u	x	,		
	／	c	f	i	l	o	r	v	y	;		
	:	A	D	G	J	M	s	T	z	'		
	˜	B	E	H	K	N	P	U	W	"		
	_	C	F	I	L	O	Q	V	X	?		
	1	2	3	4	5	6	R	8	Y	!		
							S		Z	(		
							7		9	)		
										&		
										¥		
										0		
数字	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	*	#

- ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。（例：「い」を入力するときは [1] を 2 回押す）
- 濁点や半濁点を入力するときは、文字に続けて [10] を押してください。
- 入力可能な文字は画面によって異なる場合があります。

文字入力の設定をする

入力方法を選ぶ（リモコンボタン / 画面キーボード）

❶ メニュー を押す

❷「機器設定」を選び、決定 を押す

❸「その他の設定」を選び、決定 を押す

❹「文字入力設定」を選び、決定 を押す

❺「入力方法」を選び、決定 を押す

❻「リモコンボタン」または「画面キーボード」を選び、決定 を押す

変換方式を選ぶ（通常方式 / 予測方式）

上記手順 ❹ のあと

❺「変換方式」を選び、決定 を押す

❻「通常方式」または「予測方式」を選び、決定 を押す

- 変換方式を「予測方式」にすると、文字の入力時に、予測変換候補が表示されるようになります。

お知らせ

- 入力したすべての文字が表示されない画面もあります。
- 表示可能な漢字コードは、JIS 第 1 水準、JIS 第 2 水準のみです。

メニュー一覧

本機のメニュー（メニュー●を押すと表示）は、下記のように構成されています。

●メニューの操作など、詳しくはビエラ操作ガイド（➜24）をご覧ください。

- メニュー
  - 映像調整
    - 映像モード
    - バックライト
    - ピクチャー
    - 黒レベル
    - 色の濃さ
    - 色あい
    - シャープネス
    - 色温度
    - ビビッド
    - 液晶 AI
    - NR
    - HD オプティマイザー
    - テクニカル
    - 画質の詳細設定
    - オプション機能
    - 画面の設定
    - 画質設定コピー
    - 標準に戻す
  - 音声調整
    - 音声モード
    - バス
    - トレブル
    - イコライザー
    - バランス
    - サラウンド
    - ヘッドホン / イヤホン音量
    - 音量補正
    - 壁寄せ設定
    - 音声ガイドの設定
    - スピーカーとイヤホン音声の同時出力
    - 標準に戻す
  - ネットワーク設定
    - ネットワーク接続
      - かんたん設定
      - 詳細設定
        - 本機の名称変更
        - IP アドレス自動取得
        - IP アドレス
        - サブネットマスク
        - ゲートウェイアドレス
        - DNS-IP 自動取得
        - DNS
        - プロキシサーバー設定
        - ネットワーク状態確認
    - ネットワーク状態
    - ソフトウェアの更新確認
    - ソフトウェアの更新通知
  - タイマー設定
    - 時間指定予約
    - オフタイマー
    - オンタイマー
      - オンタイマー
      - 時刻
      - 時刻読み上げ設定
      - 音量
      - 放送 / 入力
      - チャンネル
      - チャンネル名
    - 時刻読み上げ中止
    - 無操作自動オフ
    - 無信号自動オフ

機器設定

録画設定

- 探して毎回予約

制限項目設定

表示の設定

- 字幕の設定
- ビデオ入力表示書換 / スキップ設定
- タイトル表示
- 時計表示

ビエラリンク（HDMI）設定

- ビエラリンク
- 電源オン連動
- 電源オフ連動
- ECO スタンバイ
- こまめにオフ
- ケーブルテレビの電源オン連動
- ディーガの操作
- テスト（ディーガ電源）

かんたん設置設定

設置設定

- 受信対象設定
- チャンネル設定
- 番組表設定
- 地域設定
- 受信設定
- リモコン設定
- クイックスタート
- B-CAS カードテスト

システム設定

- 個人情報リセット
- 放送メール
- B-CAS カード
- ボード
- 放送ダウンロード予約
- ライセンス情報
- ルート証明書

その他の設定

- 文字入力設定
- 選局対象

ヘルプ

- ビエラ操作ガイド
- 映像音声テスト
- ID 表示

故障かな !?

修理を依頼される前に、下記の項目を確かめてください。これらの処置をしても直らないときや、下記の項目以外の症状は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

ビエラ操作ガイド（➜24）の「困ったときは」も併せてご覧ください。

デジタル放送からのダウンロードにより、本機のソフトウェアを常に最新の状態にしてください。
テレビの視聴後は、電源を「切」にすることにより、ソフトウェアのダウンロードが可能になります。
●電源「切」の間に、最新のソフトウェアが自動受信されます。
●ソフトウェアの更新は、本機に AC アダプターが接続されていないと実行されません。

次のような場合は、故障ではありません

●電源切 / 入時にスピーカーやヘッドホンから聞こえる音
●液晶画面の 0.01% の画素欠けや常時点灯
●別売のバッテリーパック充電中に、AC アダプターの内部で音がする

本機が操作を受け付けなくなったときは…

●各種安全装置が働いていることがあります。
① **本体の [電源 ⏻/I] を押し、電源を切る**
●切れない場合は、約３秒間押したままにすると強制的に切れます。

それでも切れない場合は、ACアダプターやバッテリーパック（別売）を取り外し、約１分後再び取り付ける。
② **本体の [電源 ⏻/I] を押し、電源を入れる**
上記の操作を行っても操作できないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
●リモコンが正しく働いていないことがあります。**（➜ 右記）**

電源が入らない

●AC アダプターやバッテリーパック（別売）が正しく接続されていますか。**（➜20、22）**
●リモコンを本体のリモコン受信部に向けて操作していますか。**（➜12）**
●リモコンモードが違っていませんか。**（➜32）**

リモコンを操作していないときに電源ランプが点滅する

●本体の電源を「入」にすると、テレビ起動中、電源ランプは緑色点滅します。
●本体の**[電源⏻/I]**を３秒以上押して電源を切り、電源を入れ直してください。

映像が出ないなど表示がおかしい、または急にリモコンが操作できなくなった

●本体の**[電源⏻/I]**を３秒以上押して電源を切り、電源を入れ直してください。

リモコンで操作できない

●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか。**（➜11）**
●リモコン受信部に向けて操作していますか。**（➜12）**
●リモコン受信部に蛍光灯の光など強い照明が当たっていませんか。**（➜12）**
●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。本体の電源を「切」「入」してみてください。**（➜13）**
●リモコンモードが違っていませんか。**（➜32）**

リモコンの数字ボタンで選局できない

●選局時に「このボタンにチャンネルは設定されていません」というメッセージが表示された場合は、放送切換ボタンを押してから、再度、数字ボタンを押してください。

著作権など

- HDAVI Control™ は商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interface は、米国およびその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または、登録商標です。
- ロヴィ、Rovi、G ガイド、G-GUIDE、および G ガイドロゴは、米国Rovi Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
  G ガイドは、米国 Rovi Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
  米国 Rovi Corporation およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 天災、システム障害、放送局側の都合による変更などの事由により、電子番組表サービスが使用できない場合があります。当社は電子番組表サービスの使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 日本語変換はオムロンソフトウエア（株）のモバイルWnnを使用しています。
  “Mobile Wnn” © OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved
- 富士通株式会社のInspirium音声合成ライブラリを使用しています。
  Inspirium 音声合成ライブラリ Copyright FUJITSU LIMITED 2010-2014

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

本製品には、以下のソフトウェアが含まれています。
(1) パナソニックにより、又はパナソニックのために開発されたソフトウェア
(2) パナソニックにライセンスされた第三者保有のソフトウェア
(3) オープンソースソフトウェア

上記 (3) に分類されるソフトウェアは、これら単体で有用であることを期待して頒布されますが、「商品性」または「特定の目的についての適合性」についての黙示の保証をしないことを含め、一切の保証はなされません。詳細については、本製品の「メニュー→機器設定→システム設定→ライセンス情報→ソフト情報表示」に記載の所定の条件をご参照ください。

This product incorporates the following software:
(1) the software developed independently by or for Panasonic Corporation,
(2) the software owned by third party and licensed to Panasonic Corporation,
(3) open sourced software

The software categorized as (3) is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY, without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. Please refer to the detailed terms and conditions thereof shown in the “メニュー→機器設定→システム設定→ライセンス情報→ソフト情報表示” menu on this product.

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。適度の音量にして隣り近所へ配慮しましょう。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

放送やネットワークのサービス事業者が提供するサービス内容は、サービス提供会社の都合により、予告なく変更や終了することがあります。サービスの変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社は責任を負いません。

仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

SV-PT19S1
電源：DC 12 V（DC IN 端子）/ DC 7.2 V（充電式電池端子）
消費電力：
（付属の専用 AC アダプター使用時）
動作時（充電完了時）：約 22.5 W（本体 約 19.5 W）
動作時（充電中）：約 25.5 W（本体 約 22 W）※1
充電時（クイックスタート「切」）：約 16 W※1
充電時（クイックスタート「入」）：約 21 W※1
待機時（クイックスタート「切」）：約 0.2 W
待機時（クイックスタート「入」）：約 4.9 W
AC アダプター：
入力：AC 100 V、50/60 Hz
消費電力：85 VA
出力：DC 12 V、3 A

SV-PT15S1
電源：DC 12 V（DC IN 端子）/ DC 7.2 V（充電式電池端子）
消費電力：
（付属の専用 AC アダプター使用時）
動作時（充電完了時）：約 15 W（本体 約 13.5 W）
動作時（充電中）：約 18 W（本体 約 16 W）※1
充電時（クイックスタート「切」）：約 16 W※1
充電時（クイックスタート「入」）：約 21 W※1
待機時（クイックスタート「切」）：約 0.2 W
待機時（クイックスタート「入」）：約 4.9 W
AC アダプター：
入力：AC 100 V、50/60 Hz
消費電力：85 VA
出力：DC 12 V、3 A

※1　別売のバッテリーパック（DY-DB35）装着時

年間消費電力	
区分名※2	SV-PT19S1 DK(FHD以外、液晶ノーマル、付加機能なし) SV-PT15S1 DI(FHD 以外、液晶ノーマル、付加機能なし)
年間消費電力量※3 （スタンダードモード時）	SV-PT19S1 28 kWh/ 年 SV-PT15S1 22 kWh/ 年

※2　区分名は「エネルギーの使用の合理化に関する法律」（省エネ法）では、テレビに使用される画素数、表示素子、動画表示および付加機能の有無等に基づいた区分を行っています。その区分名称です。
※3　年間消費電力量は省エネ法に基づいて、型サイズや受信機の種類別の算定式により、一般家庭での平均視聴時間（4.5 時間）を基準に算出した、1 年間に使用する電力量です。

■**本体**
寸法（突起物を含まず）：
SV-PT19S1
幅 463 mm×高さ 333 mm×奥行 146 mm
ディスプレイのみ：幅 463 mm×高さ 301 mm×奥行 26 mm（最薄部 19 mm）
SV-PT15S1
幅 391 mm×高さ 291 mm×奥行 146 mm
ディスプレイのみ：幅 391 mm×高さ 260 mm×奥行 17 mm（最薄部 15 mm）
質量： SV-PT19S1 約 3.5 kg　SV-PT15S1 約 2.1 kg
許容周囲温度：5 ℃〜35 ℃
許容相対湿度：10%〜80%RH（結露なきこと）
液晶ディスプレイ：
SV-PT19S1
19 V 型（V 型は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です）
画素数：横 1366 ×縦 768
SV-PT15S1
15 V 型（V 型は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です）
画素数：横 1346 ×縦 756
スピーカー：
SV-PT19S1
音声実用最大出力：4 W(2 W +2 W) JEITA、
スピーカー（フルレンジ：∅2.8 cm 4 個）
SV-PT15S1
音声実用最大出力：1.6 W(0.8 W +0.8 W) JEITA、
スピーカー（フルレンジ：∅2.8 cm 2個）
ヘッドホン出力：
出力端子：ステレオミニジャック（∅3.5 mm、16 〜 32Ω 推奨）
端子数：1 系統

■**HDMI 入力**
端子数：1（19 ピン　typeA 端子）
対応映像信号：480i、480p、720p、1080i、1080p（24 Hz/25 Hz/30 Hz/59.94 Hz/60 Hz）
x.v.Color/ ディープカラー非対応
対応音声信号：リニア PCM
サンプリング周波数 48 kHz、44.1 kHz、32 kHz
ARC 非対応

■**LAN 端子**
端子数：1（10BASE-T/100BASE-TX）

■**放送方式：**
デジタルハイビジョン：地上デジタル放送方式（日本）、衛星デジタル放送方式（日本）

■**アンテナ受信方式**
地上デジタル入力：
90 MHz 〜 770 MHz　75 Ω（VHF：1 〜 12 CH、UHF：13 〜 62 CH、CATV：C13 〜 C63 CH）
BS・110 度 CS デジタル -IF 入力：
1032 MHz 〜 2071 MHz（IF 入力周波数）75 Ω
電源供給：DC 15 V、最大 4 W

保証とアフターサービス（よくお読みください）

使いかた・お手入れ・修理などは

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください。

▼ お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名	
電話	（　　）　－
お買い上げ日	年　月　日
B-CASカード番号	
デコーダーID	

※ B-CASカード番号とデコーダーIDを記入してください。デコーダーIDは「メニュー→ヘルプ→ID表示」で確認できます。お問い合わせのときに必要な場合があります。

修理を依頼されるときは

「故障かな!?」（➜38）でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げ日と下記の内容をご連絡ください。

- ● 製品名　ポータブル 地上･BS･110度CSデジタルテレビ
- ● 品　番　□ SV-PT19S1　□ SV-PT15S1
  お買い上げの品番に記入してください。
- ● 故障の状況　できるだけ具体的に

●保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合はご要望により修理させていただきます。

※ 修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断･修理･調整･点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

※ **補修用性能部品の保有期間** 8年

当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後8年保有しています。

■ 転居や贈答品などでお困りの場合は、次の窓口にご相談ください。

ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

●使いかた・お手入れなどのご相談は - - -

パナソニック VIERA(ビエラ)ご相談窓口　365日 受付9時～20時

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-981（パナは キュウハチイチ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

●修理に関するご相談は - - - - - - - - - - - -

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル 携帯・PHS OK 0120-878-554（パナは イイヨ）

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話番号	所在地
北海道地区	札幌	☎ (011)894-1255	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭川	☎ (0166)22-3015	旭川市2条通16丁目1166
	帯広	☎ (0155)33-8478	帯広市西20条北2丁目23-3
	函館	☎ (0138)48-6630	函館市西桔梗町589-241
東北地区	青森	☎ (0172)62-0880	青森市浪岡大字浪岡字稲村262-1
	秋田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福島	☎ (024)991-9308	郡山市備前舘2丁目5
首都圏地区	栃木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼玉	☎ (048)728-8960	熊谷市宮町1丁目29番
	千葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東京	☎ (03)5477-9700	東京都杉並区本天沼3丁目43-16
	山梨	☎ (055)222-5822	中央市山之神流通団地1-5-1
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市戸塚区品濃町561-4
	新潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	三重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋賀	☎ (077)582-5021	栗東市小柿9丁目4-10
	京都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大阪	☎ (06)7730-8888	門真市松生町1-15
	奈良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市栗栖373-4
	兵庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡山	☎ (086)242-6236	岡山市北区野田3丁目20-14
	広島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香川	☎ (087)874-3110	高松市国分寺町国分359番地3
	徳島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊本	☎ (096)367-6067	熊本市東区健軍本町12-3
	鹿児島	☎ (099)246-7050	鹿児島市上谷口町3128-3
沖縄地区	沖縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html 0513

さくいん

英数字 ページ

■ **B-CASカード**
挿入する 15
■ **HDMI**
接続する 18

あ 行 ページ

■ **アンテナ**
アンテナ電源........ 31
アンテナの調整（アンテナレベル）........ 30
接続する 16
■ **お手入れ 9**

か 行 ページ

■ **かんたん設置設定........ 21**

さ 行 ページ

■ **接続**
AC アダプター........ 20
アンテナ 16
他機器 18
ネットワーク........ 19
■ **設置設定 28**

な 行 ページ

■ **ネットワーク**
接続する........ 19

は 行 ページ

■ **バッテリーパック 22**
■ **番組表**
視聴予約する 25
選局する........ 25
■ **ビエラ操作ガイド 24**
■ **ビエラリンク（HDMI）**
接続する........ 18
操作する........ 26

ま 行 ページ

■ **メニュー........ 36**

ら 行 ページ

■ **リモコン**
各部の働き........ 11
他機器が同時に動作するのを防ぐ
（リモコンモード）........ 32

?
必要なとき

ホームページ
http://panasonic.jp/support/

操作方法や困ったときに役立つ
サポート情報を掲載しています。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください

お宅の家電情報をまとめて登録管理！エンジョイポイントをためてプレゼントに応募！

PC http://club.panasonic.jp/

携帯 http://mobile.club.panasonic.jp/

※このサービスは
WEB限定のサービスです。

●使いかた・お手入れなどのご相談は…

パナソニック 総合お客様サポートサイト

http://www.panasonic.com/jp/support/

パナソニック VIERA(ビエラ)ご相談窓口

電話　365日 受付9時～20時

フリーダイヤル　パナは　キュウハチイチ

0120-878-981

携帯･PHS OK

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

■上記番号が ご利用いただけない場合　**06-6907-1187**

■FAX フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256 - 5444

Osaka (06) 6645 - 8787

Open : 9:00 - 17:30

(closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

●修理に関するご相談は…

パナソニック 修理サービスサイト

http://club.panasonic.jp/repair/

インターネットでのご依頼も可能です。

パナソニック 修理ご相談窓口

電話 フリーダイヤル　パナは　イイヨ

0120-878-554

携帯･PHS OK

※携帯電話・PHSからもご利用になれます。

- 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地域の「修理ご相談窓口」におかけください。

- 有料で宅配便による引取･配送サービスも承っております。

ご使用の回線（IP 電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。
本書の「保証とアフターサービス」もご覧ください。

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧、放送方式が異なりますので使用できません。
This unit can not be used in foreign country as designed for Japan only.

愛情点検　長年ご使用のポータブル地上･BS･110度CSデジタルテレビの点検を！

こんな症状はありませんか		ご使用中止	
	● 煙が出たり、異常なにおいや音がする ● 映像や音声が出ないことがある ● 内部に水や異物が入った ● 本体に変形や破損した部分がある ● その他の異常や故障がある		故障や事故防止のため、本体の電源を切り、ACアダプター使用時はコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

パナソニック株式会社　ホームエンターテインメント事業部

〒 571－8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号

© Panasonic Corporation 2014

SQT0246-1

F0414TA1054